

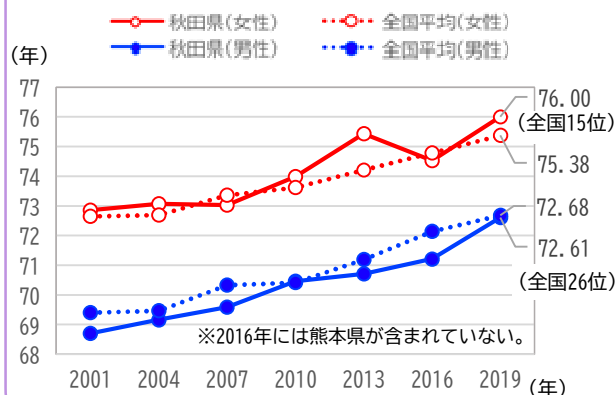
### 目指す姿1 健康寿命日本一の実現 …… 全ての県民が健康上の問題で日常生活を制限されることなく、生きがいや豊かさを実感できる社会の実現

#### 現状・課題

##### ～ 健康寿命の更なる延伸 ～

健康寿命は、延伸傾向にあり、直近の調査結果では全国順位も大幅に改善したものの、男性は全国平均を下回るなど、依然として上位の都道府県と差がある。

【健康寿命の推移】



出典：厚生労働省「厚生労働科学研究班資料」

##### ～ 高止まりしている健康リスク保有者の割合 ～

高血圧、脂質異常症、喫煙習慣など、健康を阻害する要因となるリスク保有者の割合が全国と比較して高止まりしている。

##### ～ 伸び悩む特定健診・がん検診の受診率 ～

特定健診・がん検診の受診率は低水準にとどまっており、生活習慣病やがんの早期発見・早期治療に結びつかないことが懸念される。

#### 施策の方向性

##### 1. 健康づくり県民運動の推進

健康寿命の延伸に向けた県民総ぐるみ運動を展開し、健康づくりに対する社会的機運を高め、県民一人ひとりの健康意識の向上や主体的な行動に結びつける。

【目標値】 (単位：年)

健康寿命	2019年 (実績)	2025年 (目標値)
男性	72.61	75.21
女性	76.00	78.75

##### 2. 生活習慣の改善に向けた意識改革と行動変容の促進

適切な食生活や運動、口腔ケア等を取り入れた健康的な生活習慣の定着と、たばこやアルコールによる健康障害等の未然防止に向けた環境づくりを進める。

##### 3. 特定健診・がん検診の受診の促進

県民が疾患を早期に発見し、早期に治療できるよう、関係機関と連携し、特定健診・がん検診を受けやすい環境の整備を図る。

【目標値】 (単位：%)

実施率・受診率	2020年 (実績)	2025年 (目標値)
特定健康診査	49.1	70.0
がん検診	4.3～15.2	50.0

##### 4. 高齢者の健康維持と生きがいづくり

高齢者が健康で活力を持って暮らすことができるよう、地域における体力の保持・増進や疾病予防の取組の活発化を図るとともに、交流の場の設置や活躍できる機会の創出等を通じて、高齢者の社会参加を促進する。

#### 令和4年度主要な取組

##### ✓ 健康に関する情報発信と健康教育の推進

- ・ マスメディア等との連携による健康情報の発信
- ・ 主に小学生を対象とした「健康寿命日本一クイズ秋田県版」の作製と学校等におけるリモートでの出前講座の実施

##### ✓ 地域における健康づくり人材の育成

- ・ 健康づくり地域マスターの育成
- ・ 健康長寿推進員のフォローアップと活動支援

##### ✓ 生活習慣の改善・健康づくりの意識の向上

- ・ 食習慣改善のための「秋田スタイル健康な食事」の普及・定着
- ・ 循環器病等の予防や正しい知識の普及啓発

##### ✓ 特定健診・がん検診の受診率の向上

- ・ 健(検)診受診率向上のための啓発
- ・ かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師等による受診勧奨の推進

##### ✓ ICTを活用した健康づくりの促進

- ・ ウォーキングアプリを活用した県民参加型の運動イベントの開催

# 戦略5 健康・医療・福祉戦略

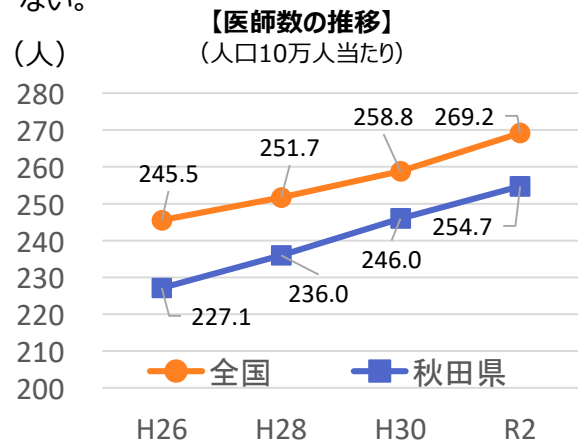
## 目指す姿2 安心で質の高い医療の提供

… 良質な医療を効果的に提供する体制が構築され、県民がどの地域に住んでいても安心して必要な医療を受けることができる社会の実現

### 現状・課題

#### ～ 医療人材の不足と地域偏在 ～

医師や看護師等の医療人材は絶対数が不足している上、地域偏在が解消されていない。



出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

#### ～ 三大生活習慣病の克服 ～

三大生活習慣病（がん・脳血管疾患・心疾患）による死亡者の割合が約半数を占めており、医療提供体制の一層の充実が求められる。

##### 三大生活習慣病による死亡者数(2020年)

・がん	4,137人(死亡者数の26.9%)
・脳血管疾患	1,467人( " 9.5%)
・心疾患	2,068人( " 13.4%)

出典：厚生労働省「人口動態統計」

#### ～ 新興感染症への備え ～

新型コロナウイルス感染症に対する取組とその評価を踏まえ、新たな感染症の発生を見据えた平時からの備えが求められる。

### 施策の方向性

#### 1. 医療を支える人材の育成・確保

医師や看護師、薬剤師等の医療従事者の育成・確保を図るとともに、定着に向けた勤務環境の改善と負担軽減を図る。

【目標値】 (単位：人)

医師数	2020年 (実績)	2025年 (目標値)
常勤の医師数	1,518	1,610

#### 2. 地域医療の提供体制の整備

地域の医療資源が有効に活用され、急性期から回復期、慢性期に至る各ステージや在宅医療において、ニーズに応じた医療が切れ目なく提供される体制の確保を図る。

【目標値】 (単位：床)

病床数	2020年 (実績)	2025年 (目標値)
回復機能 病床数	1,527	2,544

#### 3. 総合的ながん対策・循環器病対策の推進

小児・AYA世代を含めたがん患者が希望する医療や支援を受けることができる環境づくりを進めるとともに、脳血管疾患、心疾患等の循環器病の迅速かつ適切な治療体制の整備を図る。

#### 4. 広大な県土に対応した三次医療機能の整備

県民が等しく専門的な医療の提供を受けることができるよう、救急医療や周産期医療に係る三次医療機能の強化を図る。

#### 5. 新興感染症等に対応できる医療提供体制の確保

新興感染症等に迅速かつ的確に対応するために、関係機関と連携し、感染拡大時における医療提供体制の構築を図る。

### 令和4年度主要な取組

- ✓ **大学等と連携した医療人材の育成**
  - ・ 若手医師・女性医師の育成と地域の診療支援
- ✓ **がん診療機能の強化**
  - ・ がん診療拠点病院等における薬物療法の充実強化のための腫瘍内科医の派遣
- ✓ **働き方改革に向けた医療従事者の勤務環境の改善**
  - ・ 医療勤務環境改善支援センターによる医療機関に対する専門アドバイザー派遣・相談支援
  - ・ 女性医師の離職防止や復職・キャリアアップへの支援
- ✓ **三次救急医療提供体制の強化**
  - ・ 県北地区への地域救命救急センターの設置に向けた大館市立総合病院の体制整備への支援
- ✓ **がん患者に対する支援の強化**
  - ・ 在宅療養を希望する若年がん患者の福祉サービス利用の費用に対する支援
- ✓ **医療のデジタル化の推進**
  - ・ オンライン診療の活用モデル構築に対する支援
  - ・ ネットワークシステムを活用した患者の診療情報の共有化
- ✓ **人口減少下における医療提供体制の確保に向けた取組**
  - ・ 若手医師中心の地域医療構想ワーキンググループ等による協議
- ✓ **新興感染症対策**
  - ・ 第二種感染症病床の増床への支援
  - ・ 大学と連携した感染症専門人材の養成

# 戦略5 健康・医療・福祉戦略

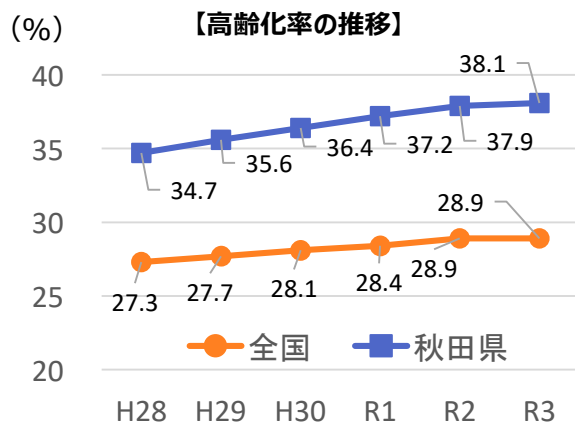
## 目指す姿3 高齢者と障害者の暮らしを支える体制の強化

… 高齢者や障害者が、日々の暮らしの中で必要なサービスや支援を受けながら、住み慣れた地域において生き生きと暮らし続けることができる社会の実現

### 現状・課題

#### ～ 介護・福祉人材の不足 ～

高齢化の一層の進行と生産年齢人口の減少により、介護・福祉人材の確保がより困難となることが懸念される。



出典：総務省、秋田県  
「国勢調査」「人口統計」  
「秋田県年齢別人口流動調査」

#### ～ 高齢者や障害者の地域生活の維持 ～

一人暮らしの高齢者の増加や障害者の親亡き後の不安の高まりなど、地域や家庭を取り巻く環境が大きく変化してきている中で、高齢者や障害者が引き続き地域で生活していくための環境整備が求められている。

#### ～ 認知症の人を支える体制の確保 ～

認知症の人は、高齢化等により増加していくことが見込まれており、本人と家族の意思を尊重した支援の充実が求められている。

### 施策の方向性

#### 1. 介護・福祉人材の確保・育成と労働環境の改善の促進

多様な人材の介護・福祉分野への参入を支援するとともに、職員の負担軽減や処遇改善等を進め、職場定着を促進する。

【目標値】 (単位：事業者)

介護サービス事業所認証評価制度	2020年(実績)	2022～2025年(目標値)
新規認証事業者数	4	10

※ 計画期間中、各年度10事業所の認定を目標としている。

#### 2. 介護・福祉基盤の整備

地域の実情に応じ、計画的に介護・福祉基盤の整備を図るとともに、介護・福祉サービスの担い手となる法人の経営基盤の強化を図る。

#### 3. 医療・介護・福祉の連携の促進

医療や介護、生活支援が必要な高齢者等が、質の高いサービスを切れ目なく受けることができる体制を構築する。

#### 4. 高齢者の自立支援と介護予防・重度化防止の推進

高齢者が自立した日常生活を営む上で必要な身体機能・認知機能の低下の予防や介護リスクの軽減に向けた地域の活動を支援する。

#### 5. 認知症の人と家族を地域で支える体制づくり

認知症になっても、周囲の理解のもとで、本人と家族が希望や尊厳を持って前向きに暮らすことができる地域づくりを進める。

#### 6. 障害者の地域生活と社会参加に向けた環境づくり

障害に対する県民の理解を促進し、障害者の自立した日常生活と社会生活を総合的に支える体制の充実を図る。

### 令和4年度主要な取組

- ✓ **介護ロボット・ICTの利用促進**
  - ・ 職員の負担軽減等のための介護ロボットやICTの導入支援
- ✓ **介護施設等における防災対策の推進**
  - ・ 介護施設等における防災リーダーの養成
- ✓ **障害への差別・偏見解消に向けた取組の推進**
  - ・ 「こころのバリアフリー」の推進のための普及啓発や研修の実施
- ✓ **介護サービス事業所認証評価制度の普及**
  - ・ 職員の処遇改善や育成等に取り組む事業所の普及促進
- ✓ **認知症の人と家族等を地域で支える体制づくり**
  - ・ 認知症の人やその家族のニーズと地域の支援者をつなぐ「チームオレンジ」の取組の促進
- ✓ **医療的ケア児者への支援**
  - ・ 医療的ケア児への相談支援を行う「医療的ケア児支援センター」の設置
  - ・ 「キッズ・ナラティブブック秋田」の構築に向けた支援
- ✓ **介護サービス事業者の法人間連携への支援**
  - ・ サービス継続と業務効率化に向けた社会福祉連携推進法人の立ち上げ支援や法人間連携プラットフォームの設置
- ✓ **高齢者の自立支援と介護予防・重度化防止の推進**
  - ・ 多様な関係者の協働による自立支援型地域ケア会議の推進

# 戦略5 健康・医療・福祉戦略

## 目指す姿4 誰もが安全・安心を実感できる地域共生社会の実現 ... 誰もが居場所と役割を持ち、お互いに支え合いながら、地域や社会から孤立することなく、安心して自立した生活を送ることができる地域共生社会の実現

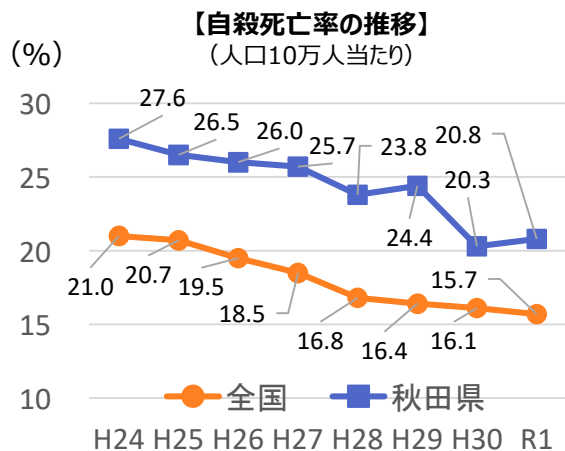
### 現状・課題

#### ～ 複雑化・多様化する福祉ニーズ ～

社会的な孤立やひきこもり、ケアラー、ダブルケアなど、複雑化・多様化した福祉的課題が顕在化している。

#### ～ 新たな自殺予防対策の実施 ～

自殺死亡率は、近年減少傾向が続いているが、依然として全国平均を上回っており、新たな相談体制の整備や世代ごとの課題に対応した取組が求められている。



出典：厚生労働省「人口動態統計」

#### ～ 生活困窮世帯への支援 ～

収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯やその子どもに寄り添った継続的な支援が求められている。

### 施策の方向性

#### 1. 包括的な相談支援体制の整備

福祉制度の狭間にある課題や複合的・分野横断的な課題など、一人ひとりの状況やニーズを包括的に受け止めて必要な支援につなげる体制の構築を図る。

#### 2. 総合的な自殺予防対策の推進

自殺は誰にでも起こりうることを県民の共通理解とし、民・学・官と報道機関が一丸となって、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に向けた活動を展開する。

【目標値】 (単位：%)

自殺死亡率	2020年 (実績)	2025年 (目標値)
人口10万人 当たり	18.0	16.8

#### 3. 児童虐待防止対策と里親委託の推進

児童虐待の早期発見・早期対応に向けて、児童相談所の機能強化等を図るとともに、家庭的な環境の中で子どもを養育する里親への委託と児童養護施設入所児童等に対する退所後の支援を進める。

#### 4. 子どもの貧困対策の推進と生活困窮者の自立に向けた支援

子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、生活困窮世帯の子どもへの支援の充実を図るとともに、生活困窮者一人ひとりの実情に応じたきめ細かな自立支援を行う。

#### 5. ひきこもり状態にある人を支える体制づくり

地域におけるひきこもりに関する相談支援体制を強化するとともに、ひきこもり状態にある人の社会参加を促進する。

#### 6. 多様な困難を抱える人への支援

家族の介護等を担うケアラーやアルコール依存に苦しむ人など、様々な困難を抱える人に対する地域社会における理解の促進と支援の充実を図る。

### 令和4年度主要な取組

- ✓ **包括的な相談支援体制の整備**
  - ・ 複雑・多様化した福祉ニーズに対応する市町村の重層的支援体制の整備の促進
- ✓ **民・学・官・報の連携強化による自殺予防対策の推進**
  - ・ 県民への意識調査の実施や自殺未遂者支援モデルの構築への支援
- ✓ **新複合化相談施設の開設に向けた取組**
  - ・ 中央児童相談所、女性相談所、福祉相談センター及び精神保健福祉センターの施設の複合化による、効率的・効果的な相談体制の構築
- ✓ **ひきこもり状態にある人を支える体制づくり**
  - ・ 市町村における相談支援体制の整備及び機能強化の支援
- ✓ **児童虐待対応等の強化**
  - ・ 児童相談所機能を補完する「児童家庭支援センター」の設置
- ✓ **ケアラーへの支援**
  - ・ 当事者同士が悩みを相談し合えるオンライン集いの場の開設
  - ・ SNSを活用した相談プラットフォームの構築
- ✓ **児童自立支援施設の機能強化に向けた取組**
  - ・ 老朽化している「千秋学園」の建替え等の検討
- ✓ **成年後見制度の利用促進**
  - ・ 利用促進に向けた研修の充実や成年後見制度への円滑な移行の支援